6年ぶりに多摩川河川敷で開催
菅町会・合同防災訓練は地区別分散訓練と河川敷の本部訓練

菅町会では2年ごとに河川敷で、千人規模の合同防災訓練を実施してきましたが、前々回は多摩区総合防災訓練と重なり菅中学校で、コロナ禍の前回は菅小学校で小規模の訓練としたため、河川敷の開催は6年ぶりとなりました。

9月10日（土）に行われた今回は、感染対策として町内防災18地区が分かれて地区防災訓練を行いました。応急給水拠点の開設訓練を菅中学校で②③⑤⑦⑧地区が、西菅公園で⑯⑰⑱地区が行い、消火ホース格納箱の点検・接続訓練を郵便局通りで⑨⑩地区が、川沿いポンプリフターの稼働訓練を橘ストアー向いで⑭⑮地区が、新三沢橋そばで①④⑪地区が、土のう設置訓練を菅第4公園で⑫⑬地区が、それぞれの地区が近隣の施設で訓練を行い、また地区防災倉庫の点検を行ったのちに、各地区10人ほどの代表者が河川敷の菅多目的広場の本部会場に集合する形式で開催されました。

菅町会・合同防災訓練の本部会場は、多摩川河川敷の菅多目的広場で、当日は秋晴れのもと午前11時より、各地区で分散訓練を終えた会員や本部開設の補助を行った⑥地区会員に、多摩消防団稲田分団菅班、多摩区少年消防クラブ、菅子ども部会、菅フェニックス野球クラブの選手などが加わり開催しました。

多摩区長、多摩消防署長、市関係部署ほか、多数の来賓の方々の参加もあり、防災意識が高まりました。

藤井智弘区長は「普段からの地域同士の結びつきが、災害時の救助や避難などで力を発揮する」と話し、濃沼会長は「災害発生時には、まず自分や家族の身を確保すること」が重要、その人たちが近隣の方を手助けする。このような訓練が何らかの形できっと役立つでしょう」と話しました。

本部会場には、多摩区危機管理担当や多摩警察署などの啓発ブースが並んだほか、消防団管班による可搬ポンプによる放水訓練や、同指導による水消火器による放水訓練は多摩少年消防クラブの子どもたちも体験しました。

本日行われたような実践的訓練を通じ、地域の住民同志が強いつながりを保ち、災害発生時に具体的にどのような行動を取るべきかの理解を深め、さらに災害への備えを確かなものにしたいものです。

応急給水拠点の開設訓練（菅中学校）

応急給水拠点の開設訓練（西菅公園）

ポンプリフター稼働訓練

本部会場に集合した各地区代表

消防団菅班指導による可搬ポンプの放水訓練

村上治三郎多摩消防署長の挨拶

藤井智弘多摩区長の挨拶

多摩少年 消防団の消火器による放水訓練

多摩警察署ブースの令和元年東日本台風（19号）写真パネル

多摩区危機管理担当の「避難行動マイタイムライン」

多摩区危機管理担当と救出委員会の簡易トイレの組み立て

菅町会顧問の佐野俊一さんご逝去

昭和の54年度から59年度までの3期6年を菅町会の副会長、その後、昭和60年・61年度の1期に会長の任を務められ、現在までの37年間を顧問として続けてこられた、佐野俊一さんがご逝去されました。

長きにわたり菅町会のためにご尽力され、感謝の念に堪えません。謹んでお悔やみを申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

山口光子先生を偲んで

偲ぶという字は人を思うと書きますが、秋を迎え別れの寂しさを感じている方も多いかと思います。長きにわたり菅町会の珠算の先生をしていただいた、山口光子先生が旅立たれ、指導を受けた多くの方々も悲しい気持ちと察し申しあげます。

山口先生との出会いは、転勤族の私がたまたま菅に住むようになり、昼間は殆ど家に居ないのに順番で町会理事になり、教養部長になったのが始まりです。仕事柄ソロバンに対する造詣は人一倍持っておられ、厳しく、優しく指導しておられる山口先生には感銘を受けました。

計算力や暗算力は荷物にも邪魔にもなりません。町会だより136号のそろばん教室の紹介で先生は「そろばんは夢と希望をはじきだす…」と伝えています。珠算への応援を永劫続けたいと思っております。

菅町会前副会長　能城　敦

故・山口光子先生

女性部主催・2つの講習会が開かれました
リラックスして身体を動かす「ヨガ教室」でストレスを発散しました

菅町会女性部（安藤奈穂子部長）は今年度の講習会として菅会館で「ヨガ教室」と「手作り遊具」を開催しました。

7月16日に開かれたヨガ教室には回覧の募集で集まった25人が参加、講師の佐藤由季さんの指導で、初心者でも行えるポーズを体験しました。日頃の忙しい生活を忘れ、リラックスして身体を動かしました。実際には簡単に見える動きが、意外に難しく思うように動かせない場面もありましたが、参加者全員が楽しく気持ちの良い時間を過ごしました。

指導の佐藤由季先生

感染対策をして良い汗をかきストレス発散

「手作り遊具」講習会が交流と子育て相談の場になりました

10月21日には「手作り遊具」講習会が開かれました。多摩区役所地域みまもり支援センターの大谷課長をはじめ、講師に公立保育所（土淵・生田・菅保育園）職員の保育士、栄養士、看護師の皆さんがご指導してくださいました。

今回は4ヶ月から3歳までの10組の親子の方が参加してくれました。身近にある紙皿や紙コップ、牛乳パック等で一緒に遊具を作りながら、その遊具を使っての遊び方を教えてもらいました。

また、好きな果物、動物の絵を示してグループ分けし、自己紹介を通して対話や交流の場を作るなど、和やかな雰囲気で行われ、大型絵本を見たり、くすぐり遊びの「いっぽんばし、こちょこちょ」や、親子で向き合い両手を繋いで前後に揺れる「おふねをこいで」、ハンカチを使った「いないない、ばあ」などのわらべ唄遊びを数多く教わりました。

遊具「かざぐるま」に大喜び

大型絵本に見とれました

コロナ禍で血液不足
今年2度目の「愛の献血」

毎年6月と10月の恒例行事、菅町会の愛の献血活動が10月28日（金）にJAセレサ川崎菅支店前で行われました。

コロナ禍のためテレワークの推進やイベント等の中止により、献血の機会が減り血液不足は深刻な問題です。前回同様、感染対策を徹底して行われ、町会役員や厚生・女性部員の呼びかけで、73人が受付け、基準を満たした60人に献血していただきました。予想を上回る数の方に来ていただき、貴重な血液を医療現場に届けることができました。ご協力に感謝いたします。

濃沼会長、町会役員、厚生・女性部員の呼びかけ

お土産の手作り遊具

最後に保育士、看護師、栄養士さんに対して、子育て相談コーナーもあり、皆さん大満足のひとときを過ごしました。

菅町会各行事・2神社の祭礼・菅の獅子舞など
3年連続、今年度も自粛中止の決断
各地区にお祭り復活の兆しが…

菅地区のみなさんが楽しみにしていた各行事が、おととし去年2年続けて中止になっていたことから、行事関係者は「今年こそは」と期待していました。準備を進めたことと思います。そのさなかに感染症拡大の第7波が到来し、今年度もやむなく中止を余儀なくされることになりました。各地区の関係者一同も、継承されてきた祭りを途絶えさせる訳にはいかない、子どもたちの楽しんでいる姿を見たいと、可能な範囲でお祭りの活動を続ける道を模索し始めています。

野戸呂納涼盆踊り大会3年ぶりに開催

8月27日（土）野戸呂稲荷前にて3年ぶりに納涼盆踊り大会が開催されました。コロナ感染拡大でほかのイベントの中止が相次ぐ中、復活最初の開催です。野戸呂子ども会は飲食の販売、飲食物持ち込み禁止という方法で開催致しました。飲食のかわりに射的ゲーム、スーパーボールすくいを開催して多くの子どもで賑わっていました。

久しぶりの盆踊りということで会場には遅くまで多くの客で賑わっていました。子ども会会長の柴田さんは「多くのイベントが中止期間の開催見を多く頂き、開催することにしました」とのことでした。

左：盆踊り大会　右：スーパーボールすくい（写真・本文は菅町会ホームページより転載）

仙谷でも仙谷秋祭り

仙谷子ども会でも夏の盆踊りの代替として、10月8日（土）仙谷秋祭りを菅小谷公園で開催。子どもたちが盆踊りを楽しみにしている、との声を受け、3年ぶり、2ヶ月遅れの開催となりました。

輪投げや射的の模擬店には長い行列がいつまでも続き、ヤグラでは代わる代わる子どもたちが太鼓を力強く叩き、アンパンマン音頭、東京音頭などの曲にあわせヤグラの上、周りを囲んで踊りました。

野戸呂、仙谷地区以外でも天宿子ども会が菅小学校で天宿まつりなど、各地区でイベントは行われたようです。

仙谷秋祭り　上：祭り踊り　下：射的ゲーム

日本宮彫（ミヤボリ）協会の調査報告会
子之神社・本殿を記録し保存！

柱や壁面および細部を、精緻な装飾彫刻で埋め尽くされた菅北浦の子之神社本殿は、貴重な建造物として平成8年に川崎市重要歴史記念物として指定されている。令和元年に登戸在住の宮彫師・小野貴登司さんが発足させた日本宮彫協会は、同年に菅氏子会の協力で千葉大学院デザイン文化計画研究室と子之神社本殿の撮影調査を実施しました。

コロナ禍で今年9月に3年越しの報告会を境内の社務所で行い、約25人の氏子会役員に加え市の文化財担当者らも出席しました。協会の小野さんが明らかになった彫刻の題名や構造的な特徴を発表。拝殿の彫刻が成田山新勝寺の額堂彫刻などで名を馳せた江戸の名工・後藤勇次郎であることから、本殿の作者は勇次郎の師匠の後藤宮五郎である可能性を示唆しました。

本殿柱の彫刻の3Dデータを取得した千葉大学院デザイン文化計画研究室では「貴重な文化財を記録するとともに、データを多くの人と共有しその活用を進めたい」と目標を話しました。同協会は今後も調査を進め、地域向けの報告も視野に入れるそう。氏子会の上原宏也会長は「貴重な財産を保存して、後世に伝える使命を果たしたい」と話しました。

子之神社本殿（市教育委員会サイトより）

15日・28日は何の日？

＊毎日15日は〈川崎市〉市民地震防災デー
＊毎月28日は〈多摩区〉子ども見守りの日

AKAGAMI SETSUBI
有限会社 赤神設備工業
ご家庭の水回り修理　対応いたします
見積無料 お気軽にお電話ください
料金表はHPをご覧ください
https:/www.akasetsu.co.jp
菅馬場2-5-3
☎044-281-0580

東大生講師が受験指導
学習塾 STUDIX
グランドピアノで本格指導・発表会充実
うえはら音楽教室
お問い合わせはどちらも
044-577-2750

Afresh あなたに、あたらしく。
Bank of Yokohama
横浜銀行
稲田堤支店
TEL:044-944-4111
http://www.boy.co.jp/

SUBARU
販売・車検・点検・修理
板金・塗装・保険代理
グッズ・パーツ取扱い店
スバルショップ多摩
土・日も営業中！ お気軽にご相談ください
TEL.044-944-4543（代）
FAX.044-944-4569

JA CERESA KAWASAKI
心つないで Smile For You...
JAセレサ川崎
菅支店
川崎市多摩区菅2-1-5
TEL 044-944-3101

「いっぱい遊ぶ」が育ちのきほん
学校法人 武蔵学園 認定こども園
ひがしすげ幼稚園
◆預かり保育あり　◆入園随時
◆見学要予約　◆送迎バス有
川崎市多摩区菅北浦1-6-50
☎(044)944-4152
ホームページ　http://www.musasi-gakuen.ed.jp/

世界的照明デザイナー 石井幹子プロデュース
ジュエルミネーション
※営業日時などの詳細は公式サイトをご確認ください。
よみうりランド 遊びを、まん中に。

この街のベストサポーター
川崎信用金庫
https://www.kawashin.co.jp/
稲田堤支店 044-944-3170